とうべつ社協だより

えがお

第 154 号

令和4年9月1日

発　行　者　社会福祉法人当別町社会福祉協議会

「ケアラーを取り巻く課題について」

第1回当別町ケアラー勉強会を開催しました

福祉まつり3年ぶりの開催へ

9月3日(土) 10時～15時　場所「ゆとろ」

ふれあいネットワーク

〒061-0234　石狩郡当別町西町32番地2
(事務局) 当別町総合保健福祉センター「ゆとろ」内
TEL 0133-22-2301　FAX 0133-22-0001

この社協だよりは、赤い羽根共同募金の一部でつくられています

ケアラーについて考える

ケアラーとその家族が孤立することなく健康で心豊かな生活を送れるように、北海道では令和4年4月1日より「北海道ケアラー支援条例」を施行しました。

◎ケアラーとは？

〇ケアラー / 高齢、障がい、疾病その他の理由により援助を必要とする家 族、友人その他の身近な人に対し、無償で介護、看護、日常生活上の世話 その他の援助を提供する者をいう。

〇ヤングケアラー / ケアラーのうち、18 歳未満の者をいう。 （北海道ケアラー支援条例より）

当別町でもケアラーの状況把握や課題を見つける為に８月３日当別町総合保健福祉センターゆとろにて、日本ケアラー連盟理事　中村健治氏を講師としてお迎えし「第１回当別町ケアラー勉強会」を開催しました。

◎参加者より意見等

・ケアラーが仕事、学校へ行っている間に関係事業所等が訪問する事が多く、家族からの聴き取りが十分にできていない。例であげられたケアラー手帳も良いと思った。今後は当別でも条例が作られる事を期待している。

・家族への支援制度について知る事ができた。ケアラーについて社会全体で理解度が向上するよう取り組む必要がある。

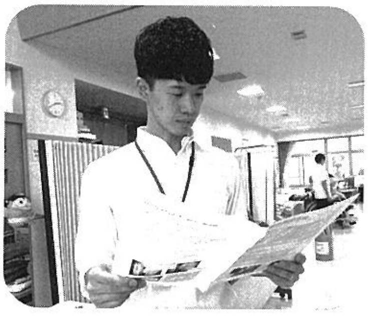
Q. ケアラー問題を含め、イギリスの社会保障が進んでいるが、今後日本のケアラー問題についての展望は？

A. 講師より
日本には縦割りの制度が強く、考え直す必要がある。家族全体を支援する為の制度つくりが最終的な目標となる。しかし、簡単に制度を作ることは難しく、まず各自治体でケアラー調査・取り組みを行い、エビデンスの蓄積を進めて条例を作るなどの展開が望ましい。

ケアラーの問題は、 ①ケアラーの孤独・孤立、 ②介護うつ・介護ストレス・介護疲れ、 ③介護殺人・介護自殺・介護心中、 ④介護離職　等があげられます。

今回の勉強会は、ケアラーの調査や実態把握を行っていくスタートにもなります。ケアラーを社会的に認知して、相談しやすい環境を整備する事や、声掛け、相談・情報提供など、包括的に支援の届きやすい体制整備を進めて行きたいと考えています。

職員紹介



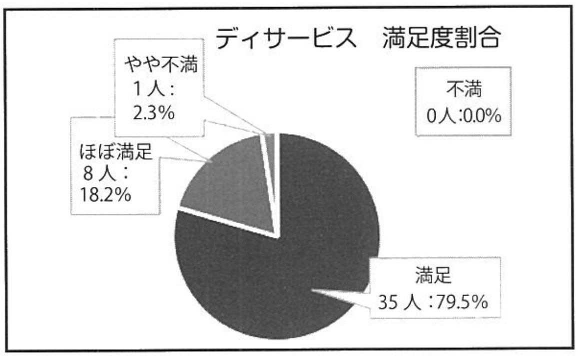
８月より当別町社会福祉協議会の生活支援コーディネーターとして勤めさせていただくことになりました杉田慎之介（すぎたしんのすけ）です。

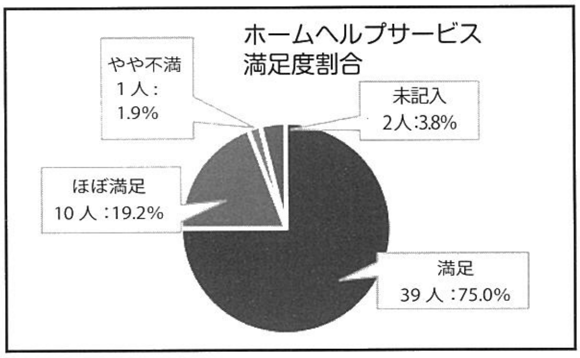
学生時代はサッカーをやっており、身体を動かすことが好きです。

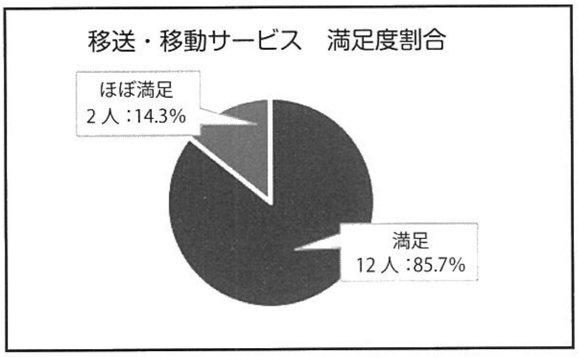
これから当別町と当別町民のことを知って、地域貢献できるよう努めていきますので宜しくお願い致します。

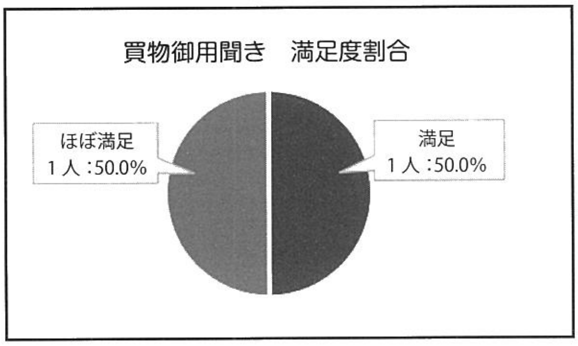
ご利用者の満足度が高く♪家族も安心♥

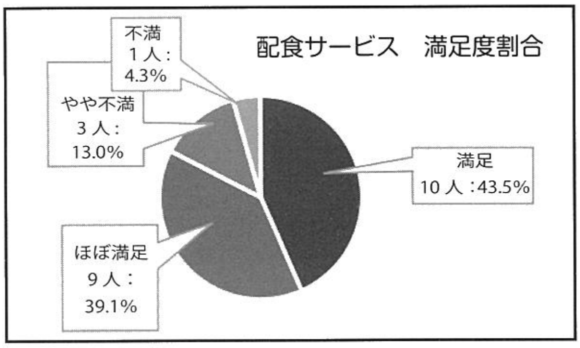
当別町社会福祉協議会では「第７期地域福祉実践計画」に基づいて高齢者、障がい者等の在宅福祉事業を推進しており、各事業の課題を把握するとともに、利用者満足度調査、事業のサービス向上及び拡大を検討する基礎資料として、アンケート調査を実施しました（調査時期 ６月下旬～7 月上旬）※下記はアンケートの一部











各事業のサービスを利用している方は満足度が高い結果となりました。

また、ご家族へのアンケートでも、ディサービスの利用で家庭の負担が軽くなった、又は少し軽くなったとの回答が 94%、ホームヘルパーの利用についても 92%と介護負担の軽減や利用者に対する支援の効果を実感している事が分かりました。

これからも更にサービスの質向上を図り、ご利用者、ご家族に必要な支援を進めてまいります。

気軽にご相談下さい！！みなさんと連携を取りながら、安心できるくらしのためのサポートをさせて頂きます。

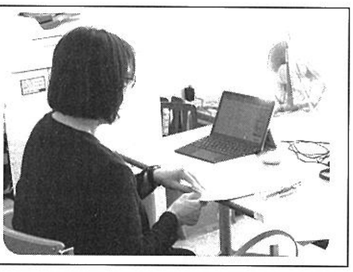
当別町社会福祉協議会
☎22-2301　FAX22-0001

ご相談下さい
とうべつ・しんしのつ 成年後見支援センター

● 市民後見人養成研修実施中 ●

判断能力が不十分な方の生活を支えるため、地域で暮らす市民が本人に代わって財産管理や身上監護の支援を行う「市民後見人」として、後見に必要な知識を習得し活動する為の研修を令和４年８月17日〜9月28日（毎週水曜日の７日間）実施しています。
今回は５名の方が受講しています。

☎ 22-2301



ご相談下さい
くらしサポートセンター とうべつ・しんしのつ

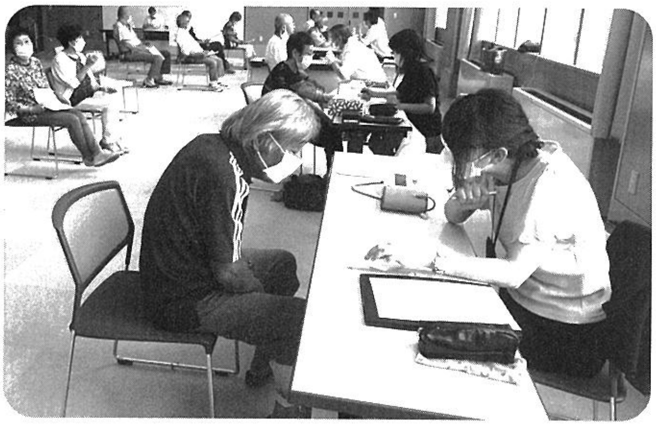
「生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金の特例貸付」の受付期間が９月末まで延長されました。

☎ 27-5011

詳しい内容は　右のＱＲコードからもご確認いただけます

当別町高齢者健康コンクールを開催しました！

コロナ禍でも８０歳以上の高齢者を対象に生きがいと健康意識を高めてもらうことを目的に当別町高齢者健康コンクールを開催しました。
コンクールには２０名が参加して、北海道医療大学竹生教授の問診や歯の状態、身体測定、血圧測定、尿検査等を実施して２０名全員が健康優良者として８月２３日の当別町高齢者クラブ連合大会の席上で表彰されました。これからも元気に地域活動等での活躍を期待しています。



地元業者に頼んで安心・見積無料
快適な住環境を求めて 水回りのリフォーム
TOTO リモデルクラブ登録店
助成制度を利用して 浄化槽 を設置しよう
当社では「浄化槽設備士・浄化槽管理士」が多数在籍
設置から保守委託管理まで全てをフォローいたします
大栄建工株式会社　当別町錦町３５１番地
URL:http://www.daieikenko.co.jp/　TEL：23-2032

日曜大工センター センテイ
泉亭産業株式会社
◎日用雑貨・園芸用品・暖房用品
◎土木・建築資材・ガラス・サッシ
◎住まいのリフォーム・ガレージ建込
とうべつポイントカード会加盟店です
当別町樺戸町532-2　TEL 23-2277

未来のために、今、始めよう。　人も地球も健康に Yakult

Yakult1000
「乳酸菌 シロタ株」が
100,000,000,000個
札幌ヤクルト販売株式会社
札幌市中央区大通西6丁目大通公園ビル
0120－01－8960
（受付 9:30〜15:00 土・日・祝日除く）

赤い羽根共同募金運動が10月1日から始まります。

共同募金は当別町の福祉活動を支えています

新型コロナウイルス感染拡大予防の為、活動の多くが余儀なく自粛をしているところですが、共同募金は当別町の福祉活動を支えるために助成されます。皆様のご支援ご協力をお願い致します。

赤い羽根共同募金は次のように助成されました。

生活支援事業に……140,000円
・愛の訪問サービス事業

社会参加事業に……440,000円
・高齢者クラブ連合会育成事業
・介護者と共に歩む会育成事業
・身体障がい者の会育成事業
・母子寡婦会育成事業
・ボランティア連絡協議会育成事業

総合福祉事業に…1,204,029円
・ボランティアセンター育成事業
・社協広報事業
・除雪ボランティア事業
・福祉のまちづくり事業
・ふれあい・いきいきサロン事業
・地域支えあい活動助成事業

昨年度赤い羽根共同募金の総額

2,921,779円

昨年の募金総額の内訳

・戸別募金（各４３町内会）…………	2,016,634円
・街頭募金（当別駅、ラルズ、ラルズマート）	55,262円
・法人募金（企業41箇所）…………	373,000円
・募金箱（町内54箇所）……………	142,383円
・個人募金……………………	60,000円
・チャリティー募金…………………	52,500円
・寄附金ピンバッチ………………	222,000円

北海道の福祉施設、設備事業、福祉活動に1,137,750円

北海道共同募金会より、次のとおり配分されました。
学童・生徒ボランティア活動普及事業（とうべつ学園）100,000円

じぶんの まちを
良くするしくみ

ふとみ銘泉万葉の湯

【特典：貸し部屋特別プラン】
※要予約・5名様以下でのご利用限定
貸し部屋料金割引き2時間 3300円⇒2200円
貸し部屋プランご利用の場合 入館料金1100円
※ご予約時に「社会福祉協議会特典」とお伝えください。
万葉の湯
〒061-3776 石狩郡当別町太美町1695
TEL 0133-26-2130 FAX 0133-26-3213
有効期限：2023年3月末迄

BDF・電気自動車による環境にやさしい
エコタクシー シモダン
営業時間 8:00〜18:00
通話料金無料のフリーダイヤル 012-071-3005
【電話にて申込み下さい】 23-3005

善意のご寄付ありがとうございました

善意のご寄付ありがとうございました。日頃より、皆様には社協事業に深いご理解とご協力をいただき心よりお礼を申し上げます。また、この度は心のこもった温かいご寄付をいただき感謝に堪えません。福祉活動のため有効に使わせていただきます。大変有難うございました。今回は、令和4年5月18日までの分を掲載させていただきました。(敬称略)

※社会福祉事業に役立てて

・16,042円(太美町) 辻川 光俊
・５０万円(スェーデンヒルズ) 匿 名
・16,000円 当別ライオンズクラブ 会長 稲村勝俊
・１０万円(緑 町) 匿 名
・1,659円(末 広) 匿 名
・２５万円(金 沢) 匿 名
・５ 万円(東 町) 匿 名
・３ 万円 アジアンスポーツプロモーション 代表 畠中浩旭
・タオル32枚 JA北いしかり 女性部当別ブロック
・タオル１０６枚 布 巾 １６枚(川 下) 匿 名

配送・配食 ボランティアさん募集中

ボランティアセンター 22-0400

夕食のお弁当をお届けするふれあいを大切にした活動です。
無理のない範囲でボランティア活動ができます。

《活 動 日》月～金曜日(月に1回程度)
《活動時間》午後3時～1時間くらい
《活動内容》
＊配送ボランティア
自家用車で利用者宅をまわります
＊配食ボランティア
配送ボランティアの自家用車に同乗
利用者へ夕食をお届けしながら
見守り声かけ訪問
※事務局でシフトを作成しています。
ご都合に合わせてお休みの調整もできますのでご安心下さい。

受賞者紹介

社会福祉活動推進等に貢献され、そのご功績に対し、表彰が決定されましたのでご紹介いたします。

◎戦没者遺族後援功労者北海道知事感謝状
戸 田 陽 子 様

◎北海道社会福祉協議会会長表彰
東 谷 たまえ 様(社会福祉協議会役員)
今 井 奈美子 様(民生委員・児童委員)
小田島 正 高 様(民生委員・児童委員)
尾 﨑 吉 宏 様(民生委員・児童委員)
勝 山 広 子 様(民生委員・児童委員)
古 田 好 子 様(民生委員・児童委員)
五十嵐 廣 子 様(社会福祉協議会活動推進者)

おいしくて栄養満点！
旬な食材がたくさん！
安全で栄養豊富な食生活をお客様と一緒に考える店
・刺身盛合せ
・仕出し料理
・弁当
・オードブル
各種ご予算に応じてご対応致します。
お電話一本で町内どこでも配達致します。
小林商店
当別町園生55
☎0133-23-2040
kobayashi_shoten@cap.ocn.ne.jp
＊アウルカードポイントカード会加盟店

本気のプロ おそうじ本舗
フリーダイヤル 0120-08-7016
エアコン、キッチン、換気扇(レンジフード)
浴室、片付け、その他ご相談下さい
(有)松岡商事 弥生 51-9 TEL23-3977 FAX23-0203

車椅子のままラクラクお出かけ！
介護タクシー コロ・カムイ
通院・人工透析等リハビリや施設への往復に…
お買い物やご旅行に…
冠婚葬祭でのお出かけに…
※身体障害者手帳提示で１割引します。
事前にご予約ください。
Tel 090-8428-4361
Fax 0133-22-2909
当別町西町28番地10 代表 日光(ヘルパー2級、ガイドヘルパー)

北成自動車(株)
TEL 23-2647 FAX 23-1115
対雁22-3
車の車検、修理、販売、保険、貸切観光
車のことなら何でもお気軽に！
★土曜日も営業しております。
http://www.hokusei-motor.com

クローバー

第79号
当別町
ボランティア
センター
だより

友遊会

友遊会は当別町内の高齢者を対象にボランティアスタッフが手作りで毎月実施している集いの場です。6月は「体力測定と栄養講座」、7月は「戸外レク」を行いました。戸外レクは岩見沢市のバラ園まで足を運び、お花を見たり買物を楽しんだり、楽しい時間を過ごすことができました

【6月みんなで集合写真】

【7月岩見沢
バラ園を散策】

【岩見沢バラ園にて集合写真】

かすみ草の集い

かすみ草の会は太美地区の高齢者を対象にボランティアスタッフが手作りで毎月実施している集いの場です。6月は「室内パークゴルフ」、7月は「音楽を楽しむ」、8月は「ふまねっと」を行いました。参加者とスタッフの笑顔が溢れる憩いの場となりました。

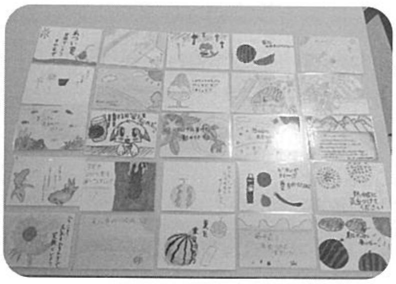
【6月室内パークゴルフ】

【7月音楽を楽しむ】

【8月ふまねっと】

当別高校生から絵手紙の寄贈

7月5日、当別高校ボランティア局のみなさんからデイサービスセンターの利用者に向けて絵手紙46枚を寄贈いただきました。利用者の方から「自宅に飾りたい」「絵手紙のメッセージを見て励みになった」など高校生へ感謝の言葉を伝えていました。


【高校生からの絵手紙】

【高校生からの絵手紙の寄贈】

【みんなで集合写真】

夏休みふくしワークキャンプ（8月4日/当別町内にて）

8月4日当別町内の里山、全久寺にて町内の小中学生13名、当別高校生2名、医療大学生9名に参加いただき夏休みふくしワークキャンプを行いました。

ふくしワークキャンプは年に2回ふくしの学びの場の提供として当別町内の小中学生を対象に実施しています。今回は子供の居場所作りにて地域の中で結びつきが強い「地域食堂」にスポットを当てて当別町地域食堂ネットワーク、全久寺のご協力を得て開催しました。地域の方や学生ボランティアネットワークの協力により、里山にて自然に触れあう里山体験、全久寺で「日本一こわいきもだめし」を実施、ふくしの学びと夏の思い出作りに繋がる貴重な体験の場になりました。

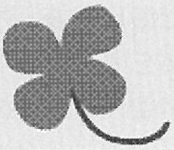
【里山にて集合写真】

【こども食堂について理解を深めました】

【こわーい話を聞いてきもだめしへ】

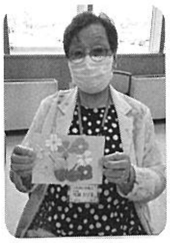
クローバー

第79号
当別町ボランティアセンターだより



ふれあい会食会

6月10日、「再開を楽しもう」をテーマに参加者13名、7月8日「夏を楽しもう」をテーマに参加者14名でふれあい会食会を開催いたしました♪


【折り紙でお花を作りました】

【フラダンスで夏を感じました】

配食ボランティア募集中！

配食ボランティアは夕食のお届けをする、ふれあいを大切にした活動です。
活動日：月曜日～金曜日（月に1回程度）
活動時間：午後3時から1時間程度
誰でも気軽にボランティア活動ができます。ご参加お待ちしております。

当別町ボランティアセンター （当別町弥生1091番地6※田西会館隣）

電話　22-0400

「ボランティアってどんな活動があるの？」
「空いた時間で活動してみたい」
興味がある方はお気軽にご来所下さい！
気負うことなく、無理なく、自然に・・・ボランティアの一歩を踏み出すお手伝いをさせていただいています。
皆様と地域活動ができることをお待ちしています。